

市美展

都城圏域の芸術文化の向上や情操教育の振興などのために開催している都城市美術展。今年度は市内外から332点の作品が出品され、25点が入賞しました。

※現在展示は終了しています。

◎問い合わせ 市立美術館 ☎25-1447



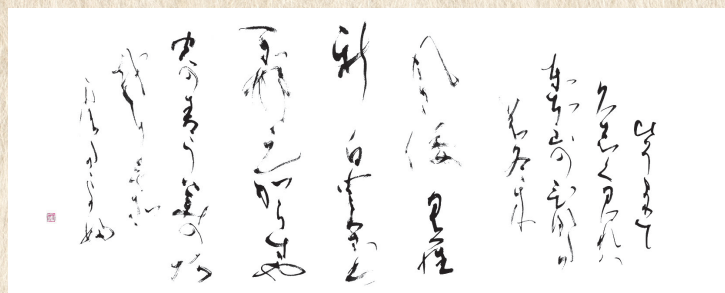
市美展大賞 「天恵輝水」 上野 直孝



山田新一賞 「脈動」 桐野 有光



都城市長賞 「せつべとⅠ」 松園 守男



都城市議会議長賞 「ひそまりて」 後藤 草州



都城市教育長賞 「生命の星」 佐藤 イサオ



キャンペーン特別賞 「密度」 足立 一美



ユース賞 「尊」 永尾 千鶴

11月1日～7日は文化財保護強調週間 みんなで守ろう地域の宝



文化財は、祖先の生活の中で生まれ、育まれてきた貴重な財産で、昔と今をつなぐ大切な役割を担う「地域の宝」です。また、私たちが暮らす地面の下には、何千年も前の生活や文化を教えてくれる「遺跡」が眠っています。現代に生きる私たちに、生きていくためのヒントを与えてくれる文化財をみんなで守っていきましょう。

◎問い合わせ 文化財課

☎23-9547

文化財保存の現状

市内には、多くの有形・無形・民俗文化財があります。地域住民が大切に保存・継承してきましたが、少子高齢化や価値観の多様化などの影響で文化財を守る担い手が減少しています。このため、維持が困難になったり、荒廃したり破壊されたりしている文化財もあります。

文化財保護の取り組み

市では、指定文化財を中心とした文化財保護に、地元住民や事業者と連携し取り組んでいます。市内各地にある史跡などは、地元団体や個人が管理していて、必要に応じて市も協力しながら保存に努めています。

遺跡・足元に眠る文化財

市内には、千力以上の遺跡が確認されていて、これらは「埋蔵文化財」と呼ばれる国民共有の財産です。しかし、これらは地下にあるため、気付かないうちに工事などで影響を与えている場合があります。遺跡を守ることは、私たちの大事な歴史を守ることもつながります。



井之城第7遺跡（高城町四家）発掘調査の様子

その工事、ちょっと待って

開発や工事、家屋の建築などを計画したときは、遺跡を守るための協議や手続きが必要です。

手続きの流れ

- ①その場所に遺跡があるか確認！
※遺跡の照会については、市ホームページでデジタル遺跡地図を公開
- ②試掘・確認調査（市負担）
- ③埋蔵文化財の保護
※詳しくは問い合わせください

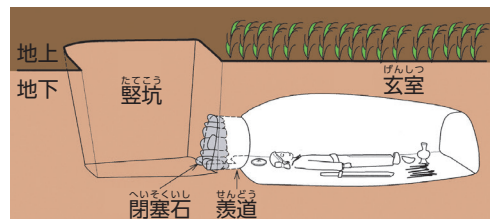


市民の協力で守られる文化財

市内には、地下に穴を掘って造る「地下式横穴墓」という古墳が多く存在します。この古墳は、市民からの連絡で存在が確認されることも多く、その保護につながっています。



【左】築池遺跡の地下式横穴墓（下水流町）
【下】地下式横穴墓模式図



谷川自治公民館 館長 村雲 隆司 さん

高崎町前田にある谷川田之神。奉納から300年以上経つ市の有形文化財で、五穀豊穡を願う県外からの参拝者もよく見かけます。除草など日常的な管理は気付いた人が自主的に行い、毎年7月20日には神事「二十日祈念」でしめ縄を掛け替えています。保全に対する特別な意識はなく、先輩方の背中を見てきたからこそ、自然とその思いが身に付いてきました。地域全体で大切に守られてきた宝を私たちも未来へ引き継いでいきたいです。



谷川田之神